

学ぶとは。考えるとは。

Handai-Asahi 中之島塾

朝日カルチャーセンターとの共同講座。入会金は不要です。大阪大学の第4キャンパス、大阪大学中之島センターで開講します。知識を吸収しながら問題を発見し考察する力も養います。

- 会場／大阪大学中之島センター（大阪市北区中之島 4-3-53）
- 定員／各講座による。随時受付中ですのでお問い合わせください。
- 申込先・問合せ先／朝日カルチャーセンター
TEL.06-6222-5224
- 主催／大阪大学 21 世紀懐徳堂、朝日カルチャーセンター

●トラウマを解消する心理学的アプローチ ～「心の筋トレ」で、困難や失敗も楽しもう！

森勇介（大阪大学大学院工学研究科教授）
10月28日（土）10:30～12:00
受講料 1,620 円

工学部の研究者が心理学？と不思議に思われるでしょう。研究とは誰もやったことのない成功するかどうかわからないテーマに挑み続ける活動です。新発見に至るまで困難や障壁を乗り越え、強い推進力でプロジェクトを動かし、イノベーションにつなげるには、強いメンタルが不可欠です。このような理由から大阪大学工学研究科では心の筋トレを行っています。中でも幼少期の「怒られた」「笑われた」など一見軽い出来事から受けたトラウマの解消が、研究者の創造性や挑戦力の醸成に有効でした。私自身も体験した心理学的アプローチの具体例をお話します。



会社帰りにちょこっと寄り道。ラボカフェ

参加者が自由な議論を行う対話型プログラムです。

- 会場／アートエリア B1（京阪中之島線なにわ橋駅地下 1F コンコース）
- 定員／各回により異なります。（当日先着順・入退場自由）
- 問合せ先／大阪大学 21 世紀懐徳堂
TEL.06-6850-6443 info@21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp

参加費無料

●ラボカフェ featuring 鉄道芸術祭『STATION TO STATION』オープンミーティング

10月6日（金）19:00～21:00

アートエリア B1 で毎年秋に開催している企画展「鉄道芸術祭」。今年の企画は、アーティスト/グラフィックデザイナーの立花穂さんをメインアーティストにお迎えし、「STATION TO STATION」と題して【鉄道と身体・知覚・行動】をテーマに開催します。今回は、アートエリア B1 運営メンバーによる企画展の紹介と、展示会をサポートしていただくサポートスタッフへの説明会を兼ねて、オープンミーティングを開催します。展示会やイベントの運営、現代美術、グラフィックデザイン、雑誌編集等に興味のある方、大歓迎です。ふるってご参加ください。定員：30 名程度 カフェマスター：木ノ下智恵子、久保田テツ、塚原悠也（アートエリア B1 運営委員）

●プロジェクト・ミーティング「事務局のクリエイティビティ #14」

10月11日（水）19:00～21:00

アートプロジェクトや文化施設の運営などを影で支える「事務局」に着目した企画「事務局のクリエイティビティ」。今回は、アーティストのマネージメントに携わる瀧野由美さんをゲストにお迎えします。瀧野さんは、巨大なてけしのパルーン「花子」や高級車をデコトラのように電飾で改造して焼き芋を移動販売する「金時」などの作品で知られる現代アートのユニット・yotta のマネージメントをされています。実は、2009 年にアートエリア B1 をはじめ中之島図書館や大阪市役所などで開催した美術家・ヤノベケンジによるプロジェクト「トラやんの大冒険」でもマネージメントを担当されています。アーティストの作品制作やプロジェクトの運営を支える上で欠かせないマネージャーという視点からお話を伺います。定員：30 名程度 ゲスト：瀧野由美（yotta マネージャー）
カフェマスター：木ノ下智恵子（大阪大学 21 世紀懐徳堂）、川口万喜、三ヶ尻結花（アートエリア B1 事務局）

●カフェイマージュ「ぼこぼこアワー／はじめの光・編」記録ビデオ上映会

10月18日（水）19:00～21:00（予定）

早く終了する場合もあります）
今月9月9日（土）にアートエリア B1 で開催された「ぼこぼこアワー／はじめの光・編」（ダンスボックス企画／ブリッジシアター）。作曲家である安野太郎さんのプロジェクト「ソビト音楽」（ソビトと呼ばれるロボットが複数のリコーダーを演奏する音楽プロジェクト）やアキビンオーケストラのライブ、あこつばささんのパフォーマンス、そして物理学者である橋本幸士氏とのトークなどが横断的に実施されました。今回のラボカフェは、その現場に立ち会えなかったスタッフが「記録が観たい」と言い出したことがきっかけとなり、「じゃあ他に観れなかった人と場を共有しようぜ」とのノリから実施する運びとなりました。「ぼこぼこアワー」が気になりつつも所用で参加できなかったみなさんに朗報です！ 定員：30 名程度 カフェマスター：久保田テツ（アートエリア B1 運営委員）

料理が開く、学問のトビラ。

大阪大学×大阪ガス アカデミッククッキング

大阪ガスとの共同講座。知的好奇心を刺激する専門分野の講義の後、講義にちなんだ料理をつくる、従来にない切り口の公開講座です。学問することの面白さを実感していただく試みです。

●スパイス研究家とめぐる世界のカレー旅

泉井秀介（大阪大学歯学部附属病院医員）
11月24日（金）18:30～21:00
【講義 50 分＋料理実習 55 分＋試食】

対象・定員／どなたでも（15 才以上）、24 名（申込多数の場合は抽選）
受講料／2,500 円

「スパイシー！」と聞いて皆さんは何を連想されるでしょうか。汗をかき口から火を噴く辛いモノを思い出されるかもしれません。しかし「辛み」はスパイスの単なる一つの要素であり、スパイスの中には、バニラのような芳醇な香りや、キャラメルのように甘美な味わいを持つものもあります。また、生業と共通するスパイスも多く、最近では医療をはじめとする様々な分野からも注目を集めつつあります。講座では、そんな魅力の尽きないスパイスの数々を、実際に手に触れ、香りを楽しみ、味わっていただくと思っています。はじめての方にわかりやすいスパイス解説やレシピの紹介、調理講習など盛りだくさんな企画をご用意して、皆さんのお越しをお待ちしています。



課題料理／世界のスパイス見聞録～インド編～（北インドの家庭風キーマカレー、乾物のピリヤニ、タンドリーチキン、チャイ）
申込受付／10月1日（日）21:00～24日（火）23:59、webのみで受け付けます。抽選の上。当選の方にのみ、10月25日（水）にメール送信します。

●あなたの知らないアンデルセン～「マッチ売りの少女」って誰のこと？

田辺 欧（大阪大学大学院言語文化研究科教授）
12月19日（火）18:30～21:00
【講義 50 分＋料理実習 55 分＋試食】

対象・定員／どなたでも（15 才以上）、24 名（申込多数の場合は抽選）
受講料／2,500 円

童話の王様としてその名を知られるアンデルセンですが、実はアンデルセンはひとりで語りつくせないほど多才な作家です。レンブランドが何度も自画像を描き直したように、アンデルセンも作品一つひとつの中に自分の人生を豊かに書き換えていきます。クリスマスによく読まれる「マッチ売りの少女」に秘められたアンデルセンの人生を見てくださいませんか？

課題料理／デンマークのクリスマス家庭料理（皮付き豚のオープン焼き、キャラメルポテト、紫キャベツとりんごのバルサミコ酢、アーモンド入りライスペディング（プレゼントが当たるゲーム付き））
申込受付／11月1日（水）21:00～20日（月）23:59、webのみで受け付けます。抽選の上。当選の方にのみ、11月21日（火）にメール送信します。

WEBのみで申込受付。
アカデミッククッキング 検索

2017年11月以降の予定は随時HPに掲載。
ラボカフェアートエリアB1 検索

●ラボカフェスペシャル／アートエリア B1 開設 10 周年プレ事業「アートエリア B1 の NEXT10 一駅を超える試みから創造的な島の活動へ」

10月20日（金）19:00～21:00

アートエリア B1 は来年で開設 10 周年を迎えます。新線工事現場における社会実験「中之島コミュニケーションカフェ」を経て、大学の知、アートの知、地域の活力を集結した駅を超える新たな駅の試みを展開しています。また、アートエリア B1 が位置する中之島は、日本の近代化を象徴する歴史的建造物や公園、文化施設・企業本社・メディアなどの都市機能が集中しています。これらは、パリのシテ島、ドイツのミュゼウムス島などと似て非なる可能性に満ちているといっても過言ではありません。そこで、駅のコミュニティスペースを HUB にした中之島の各所とのネットワーク形成や都市魅力創造について、アートエリア B1 の関係者が一堂に会し、次の 10 年のビジョンについて語り合います。定員：50 名程度 登壇者：江藤知（京阪



●地震はなぜ起こる？ ～1月17日に、今年も忘れずにいたいこと

廣野哲朗（大阪大学大学院理学研究科准教授）
1月17日（水）18:30～21:00
【講義 50 分＋料理実習 55 分＋試食】

対象・定員／どなたでも（15 才以上）、24 名（申込多数の場合は抽選）
受講料／2,500 円

どうして日本では大地震が頻発するのでしょうか？ この問いに答えるために、まずは地球の中がどうなっているのかを理解しましょう。46 億年前の誕生から今日までも、地球はずっと生き続けているのです。今回の講義では、地震発生のメカニズムの簡単な説明に加え、これらが発生を控えている東海・東南海・南海地震について、我々はどこまで理解できているのかを解説し、その防災対策についてお話します。



課題料理／プラスひと手間でおいしい、ローリングストッククッキング！（サバ缶のつくねバーグ、ツナとコーンの塩こうじごはん、切干大根とワカメの和え物、とろろ昆布のすまし汁、抹茶のチーズケーキカンバン入り）
申込受付／12月1日（金）21:00～19日（火）23:59、webのみで受け付けます。抽選の上。当選の方にのみ、12月20日（水）にメール送信します。

大阪大学の公開講座やイベント情報をメールでお知らせします！

大阪大学 21 世紀懐徳堂のメーリングリストに登録しませんか？

市民のみなさんを対象にした催し（社会学連携事業）を月に 3～4 回程度お知らせする「21 世紀懐徳堂メールマガジン」の配信を希望される方は、**件名を「メールマガジン配信希望」として、お名前（フリガナ）とアドレス（パソコンアドレスをおすすめします）を下記へお知らせください。**

info@21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp

※いただいた情報は、他の目的には使用いたしません。

大阪大学 21 世紀懐徳堂がおくる、待兼山魅力アップ企画

平成 29 年度 豊中魅力アップ助成金交付事業

出土した焼き物から探る、待兼山二千年の文化 **参加無料**

現在、大阪大学豊中キャンパスにある待兼山一帯は、待兼山遺跡という遺跡です。発掘調査をすると、大阪大学にゆかりのあるものだけではなく、江戸時代の急須や土人形、戦国時代の食器、奈良時代の調理具、古墳に供えた焼き物、弥生時代の土器片など、様々な焼き物が出土し、はるか 2000 年の文化がカケラとして埋まっていることに気づきます。この講義では、土器のカケラを実際に手に取っていただきながら、その土器について紹介するとともに、土器や遺跡に関する疑問にお答えしたいと思います。＊写真は、待兼山遺跡から出土した馬形埴輪。



日時／2017年10月14日（土）13:30～15:00
会場／大阪大学 21 世紀懐徳堂スタジオ（豊中キャンパス 大阪学生会館 1F）
講師／中久保辰夫（大阪大学埋蔵文化財調査室・助教）
定員／30 名（要予約・申込先着順）
対象／中学生以上

21 世紀懐徳堂 検索

【申込受付中】
申込期間／9月30日（土）11:00～ 申込先着順、定員に達し次第、締め切ります。
申込方法／申込フォームより
<http://21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp/events/2017/machikane-yakimono>

主催／大阪大学 21 世紀懐徳堂
問合せ先／大阪大学 21 世紀懐徳堂 TEL.06-6850-6443

豊中の至宝・ハンダイのマチカネワニ

「マチカネくん」の名でひろく豊中市民に親しまれているマチカネワニ化石は、2014 年 5 月 3 日で発見 50 周年を迎えました。さらに同年 10 月 6 日、本化石は国の登録記念物として登録されるよう認められました。現在、大阪大学の Mascot “ワニ博士” として学生にも親しまれています。マチカネワニ化石は、「豊中の至宝」そして「阪大の至宝」と呼ぶべき存在なのです。本講演では、マチカネワニ化石発見や研究の歴史を紹介し、本学主導のプロジェクト・マチカネワニに関係する化石たちについてもお話します。

＊写真は、大阪大学総合学術博物館待兼山修学館エントランスにあるマチカネワニの骨格復元模型。化石の実物は同館 3 階に展示されている。

日時／2017年11月11日（土）10:30～12:30
会場／大阪大学 21 世紀懐徳堂スタジオ（豊中キャンパス 大阪学生会館 1F）
講師／伊藤 謙（大阪大学総合学術博物館・講師）
定員／30 名（要予約・申込先着順）
対象／中学生以上

申込期間／10月16日（月）11:00～ 申込先着順、定員に達し次第、締め切ります。
申込方法／申込フォームより
<http://21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp/events/2017/machikane-yakimono>

21 世紀懐徳堂 検索

主催／大阪大学 21 世紀懐徳堂
共 催／大阪大学総合学術博物館
問合せ先／大阪大学 21 世紀懐徳堂 TEL.06-6850-6443

